

新型コロナワクチン 接種後の副反応アンケート 集計結果

【目的】

新型コロナワクチン接種後の副反応の状況を調べるために実施。

【分析対象】

新型コロナワクチンの接種を受けた方のうち、回答のあった 951 名。

【調査期間】

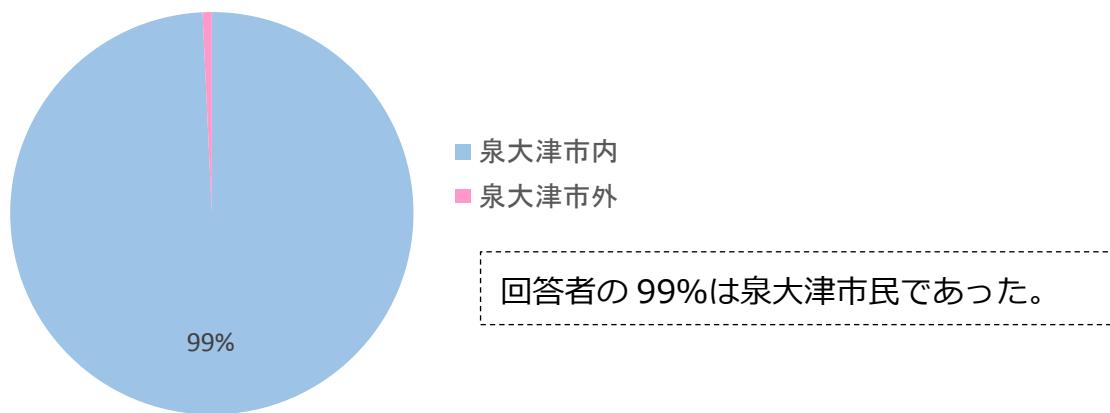
令和 3 年 6 月 14 日～令和 3 年 11 月 30 日

【調査方法】

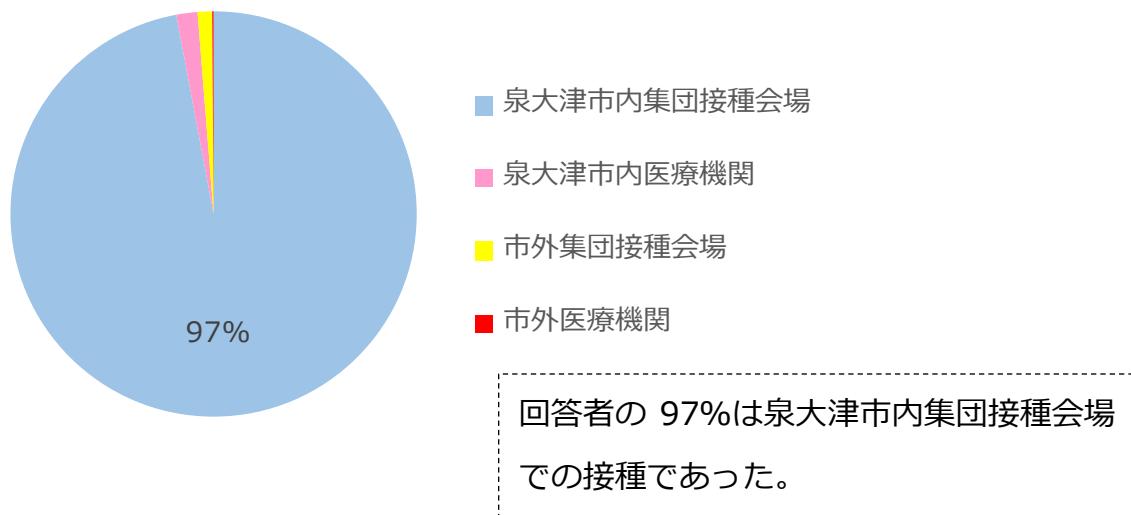
集団接種会場にてアンケートチラシを配布し、チラシに掲載したコードをスマートフォン等から読み取り、インターネット上で回答を得た。

【調査結果】

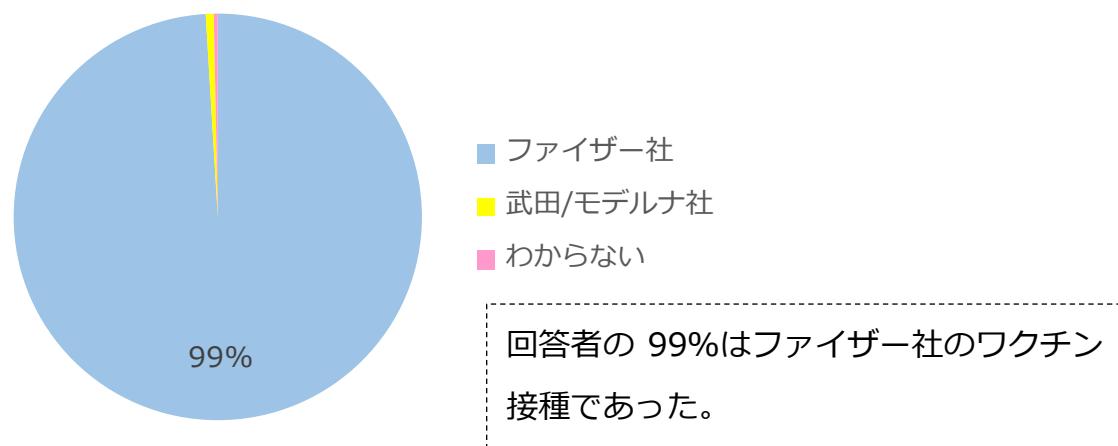
(1) 住所地について (n=951)



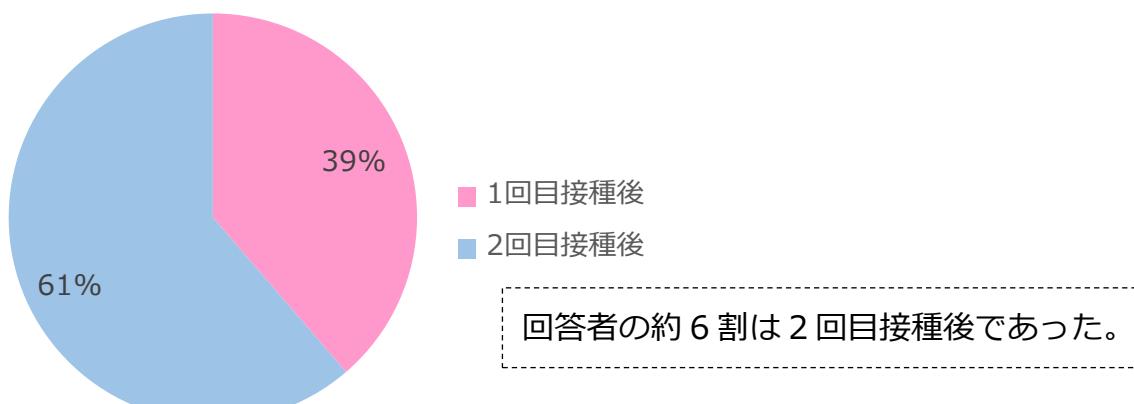
(2) 接種場所について (n=951)



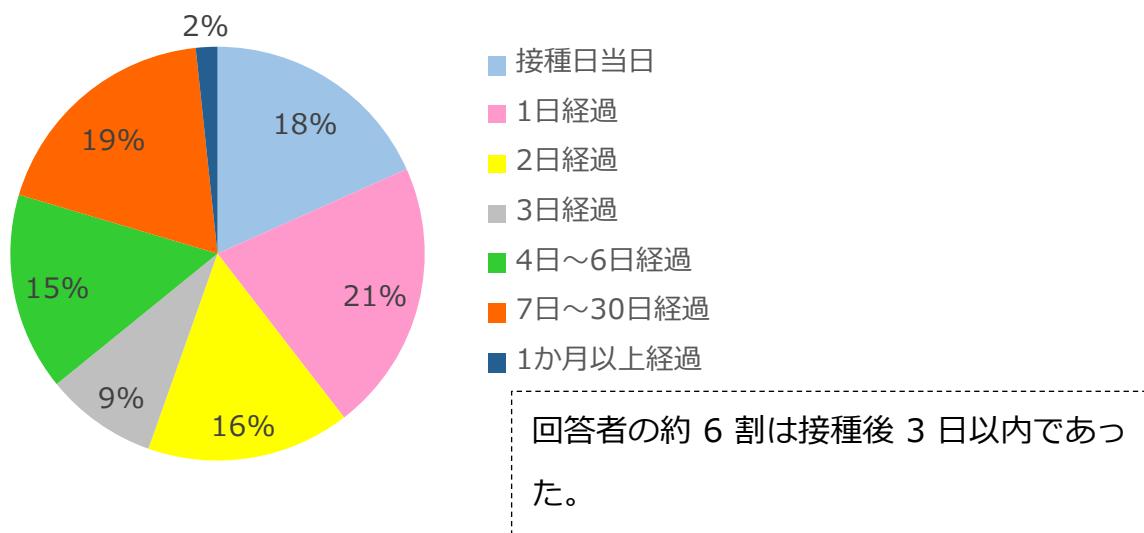
(3) 接種を受けたワクチンのメーカーについて (n=951)



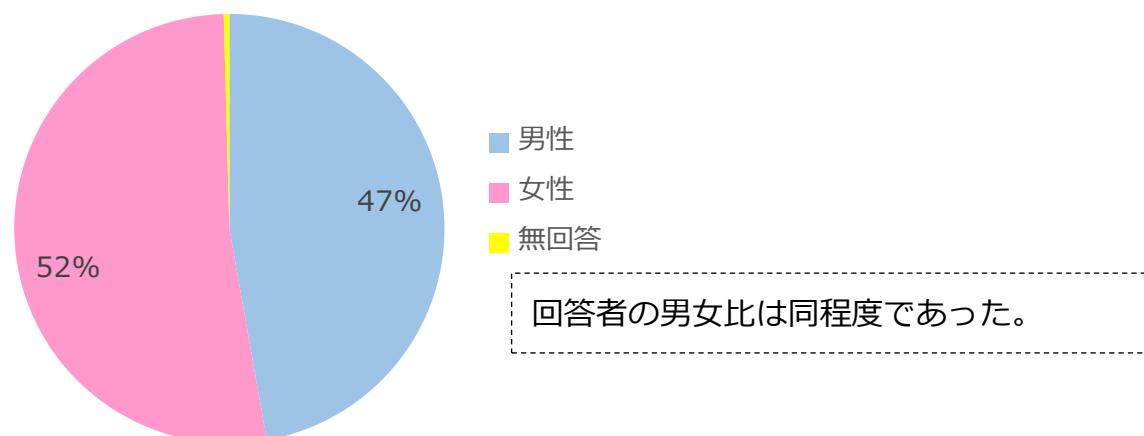
(4) 接種状況について (n=951)



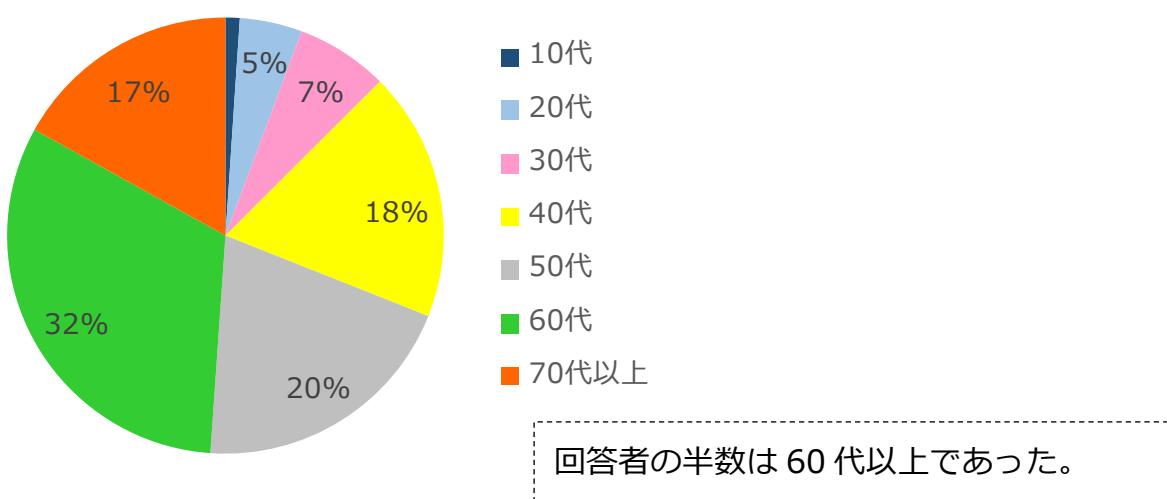
(5) 接種日からの経過日数について (n=951)



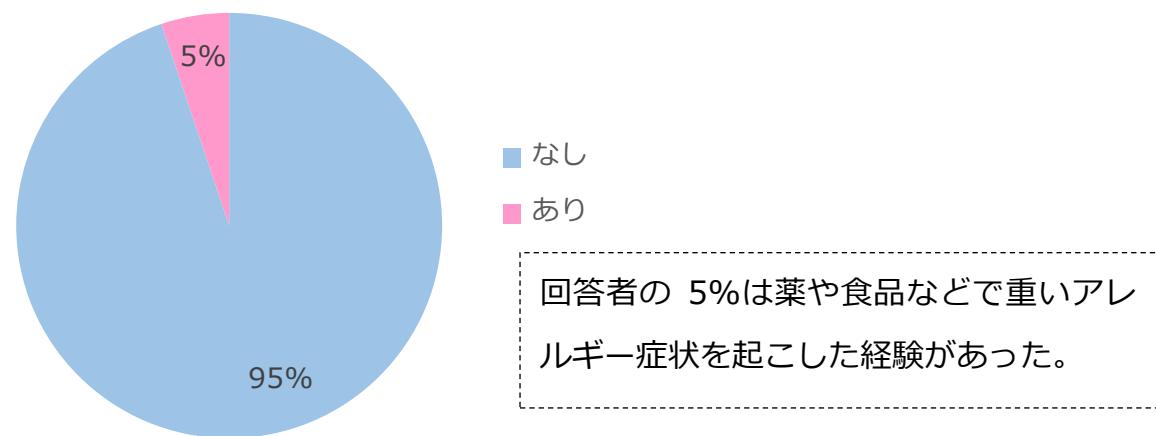
(6) 性別について (n=951)



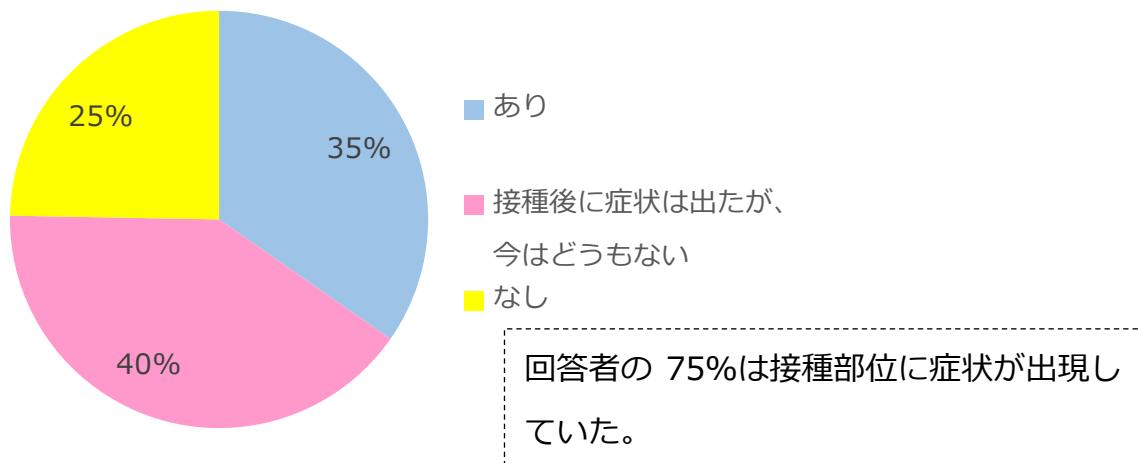
(7) 年代について (n=951)



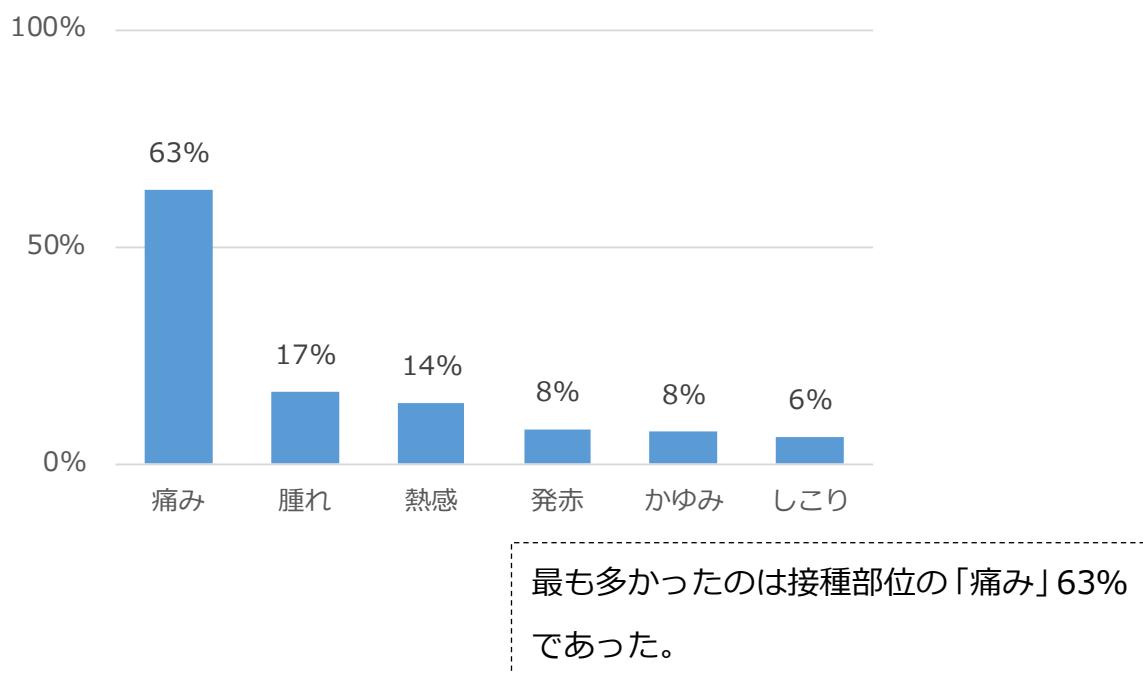
(8) 薬や食品などで重いアレルギー症状を起こしたことがあるかについて (n=951)



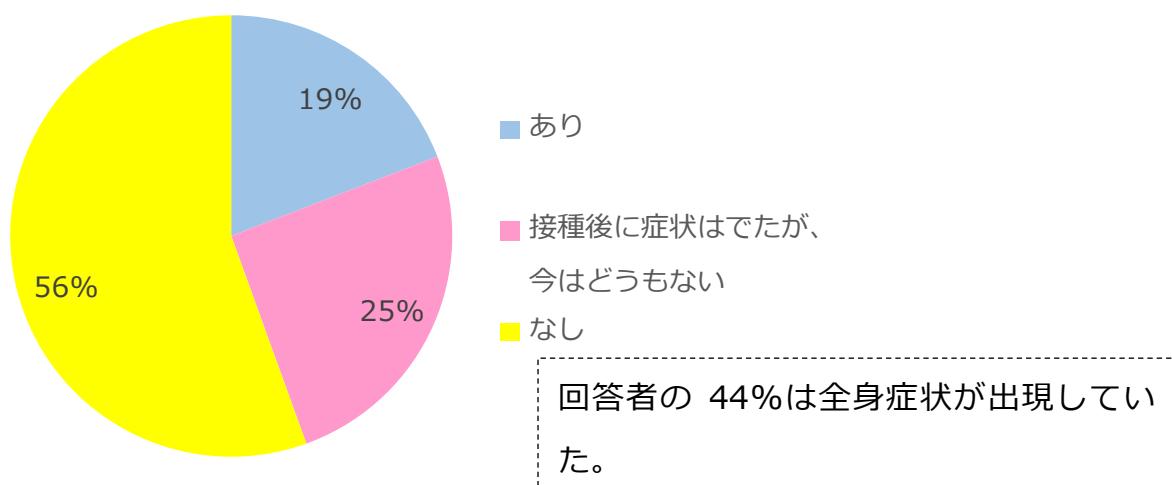
(9) 接種部位の症状の有無について (n=951)



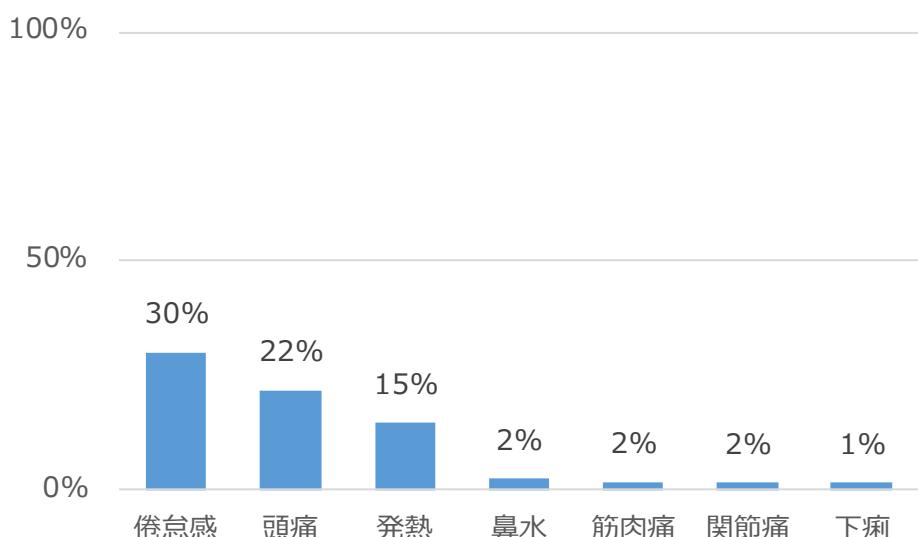
(10) 具体的な接種部位の症状について (n=951)



(1 1) 全身症状の有無について (n=951)

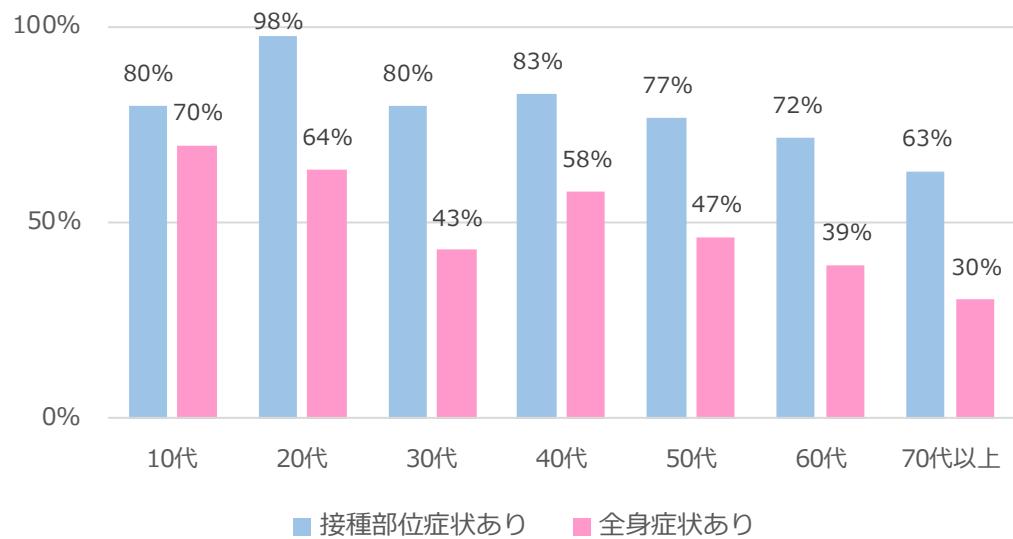


(1 2) 具体的な全身症状について (n=951)



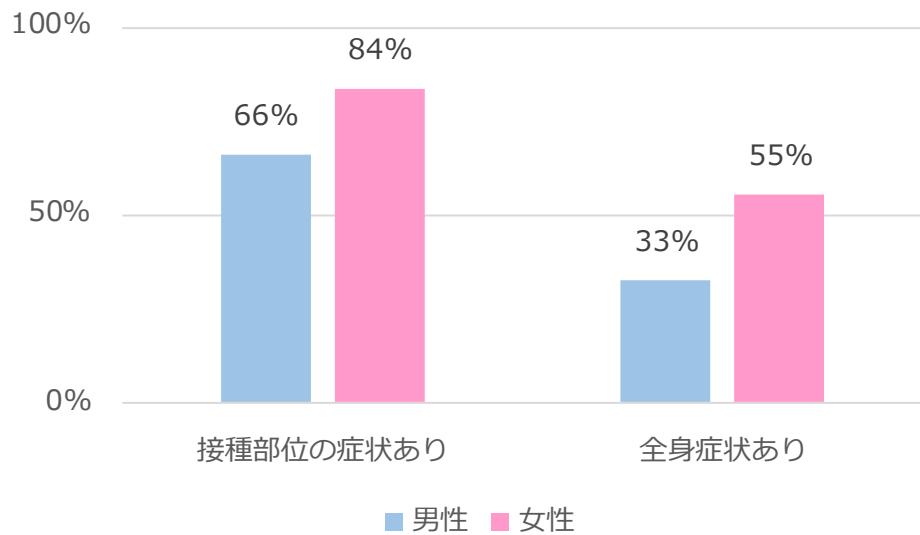
最も多かったのは「倦怠感」30%であった。

(13) 年代別での症状の出現割合について (n=951)



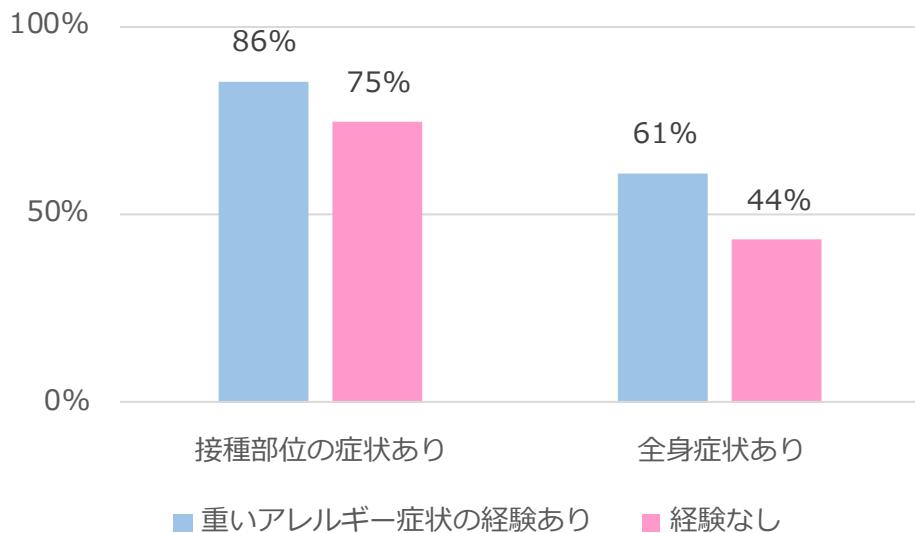
年代別にみると接種部位の症状、全身症状ともに70代以上の出現割合が最も低くなっていた。

(14) 男女別での症状の出現割合について (n=947)



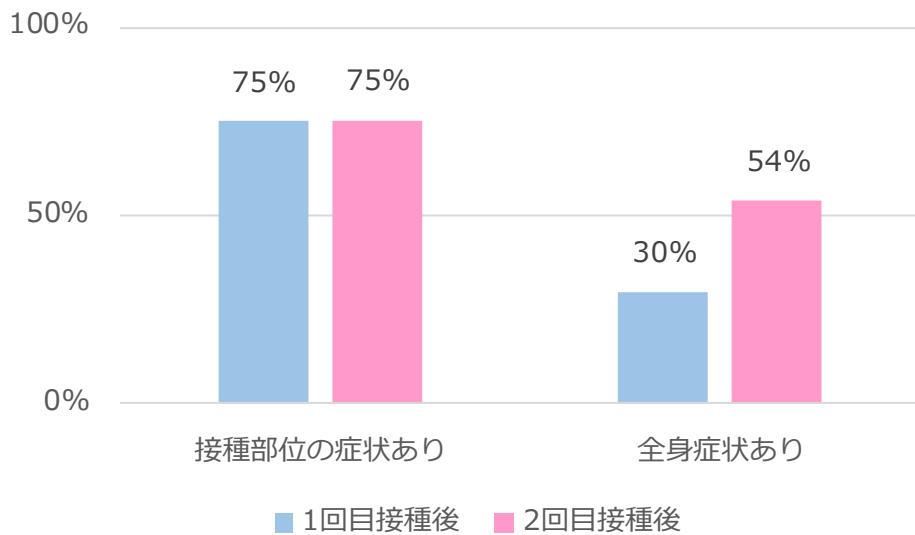
男女別でみると接種部位の症状、全身症状ともに女性の出現割合が男性より高くなっていた。(p <0.0001)

(15) 重いアレルギー症状の経験の有無別での症状の出現割合について (n=951)



全身症状の出現割合において、重いアレルギー症状の経験のある人の方がない人より高くなっていた。 $(p < 0.05)$

(16) 接種回数別での症状の出現割合について (n=951)



全身症状の出現割合において、2回目接種後の方が1回目接種後より出現割合が高くなっていた。 $(p < 0.0001)$